

柏原市立歴史資料館等運営協議会

資 料

日 時 平成27年 5月27日 (水)

午後2時～4時

場 所 柏原市立歴史資料館研修室

目 次

1	平成26年度事業報告	
	(1) 歴史資料館関係	1
	(2) 横穴管理運営関係	19
2	平成27年度事業計画	
	(1) 歴史資料館関係	20
	(2) 横穴管理運営関係	24

資料

有料化と指定管理についての過去の協議内容
柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

1 平成26年度事業報告

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【休館日の変更】

従来は祝日でも月曜日は休館であったが、平成26年度より祝日と月曜日の重なる日は開館することになった。翌火曜日も開館。また、年末年始の休館日を12月29日～1月5日から12月29日～1月3日に変更している。これに伴って、年間開館日は315日となった（前年度比10日増）。祝日の月曜日入館者は、年度当初は少なかったが、徐々に周知されてきたようである。

(イ) 【常設展示】

- a. 平成25年度より、常設展示室内に特集展示コーナーを設置。26年度は、3回の展示替えを実施。
- b. 常設展示室出口部分の壁面を利用して「柏原の相撲碑」をパネル展示。
- c. 民具の展示コーナーを4回展示替え。
- d. 近世の展示コーナーを、大和川付け替え関連史料を中心に3か月程度で展示替え。
- e. 企画展、資料貸し出し等に伴って展示資料を入れ替え。

(ウ) 【企画展】

- a. 「柏原偉人伝 武田慎治郎」（平成25年度事業）
平成26年3月29日～6月15日
観覧者数1,928名（個人1,568名、団体360名）
- b. 「縄文から弥生へ」
平成26年7月5日～8月31日
観覧者数1,494名（個人1,360名、団体134名）
- c. 「なぜつけかえられたのだらうーほんとうの大和川つけかえ運動ー」
平成26年9月13日～12月7日
観覧者数11,378名（個人1,616名、団体9,762名）
- d. 「ちょっと昔の道具たちー火のあるくらしー」
平成27年1月6日～3月8日
観覧者数2,097名（個人1,181名、団体916名）
- e. 「亀の瀬の歴史」
平成27年3月28日～6月14日

(エ) 【特集展示】

- a. 「松岳山古墳復元」
平成 26 年 4 月 8 日～9 月 28 日
- b. 「大和川つけかえ後」
平成 26 年 9 月 30 日～12 月 21 日
- c. 「わたしの宝物」
平成 26 年 12 月 23 日～平成 27 年 3 月 29 日

(オ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」をテーマに 2 ヶ月ごとに展示替え。2 月末から 4 月中旬にかけては、ひな人形を展示。9～10 月の展示は博物館実習生による展示。11～12 月の展示は職業体験の中学生による展示。

- a. 御殿雛・雛道具（寄贈 1994-3）
平成 26 年 3 月～4 月
- b. 近世和本『北斎漫画』・『北溪漫画』（寄贈 2008-3）、提灯（寄贈 2008-6）
平成 26 年 5 月～6 月
- c. 謄写版、へら台（寄贈 2008-6）
平成 26 年 7 月～8 月
- d. 算盤（寄贈 2008-6）、文机（寄贈 2009-2）、地辻見学記念絵葉書（寄贈 2009-3）
平成 26 年 9 月～10 月
- e. 日の丸寄せ書き（寄贈 2009-1）、裁縫箱（寄贈 2009-5）
平成 26 年 11 月～12 月
- f. 万石とおし（寄贈 2009-4）、棹秤（寄贈 2009-7）
平成 27 年 1 月～2 月
- g. 御殿雛・雛道具（寄贈 1993-3）
平成 27 年 3 月～4 月

(カ) 【出張展示】

平成 26 年 9 月 23 日から 10 月 8 日まで、柏原市市民歴史クラブ、大阪府立中央図書館との共催事業として、府立中央図書館で出張展示「難波より京に至る大道を置く」を開催。中央図書館 1 階展示コーナーにて、歴史クラブが製作した推古朝の大道推定ルート地形模型とパネルによる展示。それに伴って講演会「推古 21 年設置の大道」を開催。

(キ) 【文化財講演会】 定員 90 名

- a. 平成 26 年 4 月 26 日（土）
「武田慎治郎と武田塾 その先進性に着目する」

講師 藤原正範氏（鈴鹿医療科学大学教授）

聴講者数 27名

b. 平成26年7月12日（土）

「縄文弥生変革期の集落と墓地」

講師 大野 薫氏（大阪府立狭山池博物館学芸課長）

「紀元前の遭遇!!縄文人と弥生人ー初期農耕社会誕生のなぞに迫るー」

講師 森岡秀人氏（奈良県立橿原考古学研究所共同研究員）

聴講者数 54名

c. 平成26年7月26日（土）

「土偶と石棒からみた弥生の始まり」

講師 秋山浩三氏（大阪府立弥生文化博物館副館長）

「絵画土器が語る精神世界」

講師 藤田三郎氏（田原本町教育委員会文化財保存課長）

聴講者数 43名

(ク)【市民歴史大学】 定員100名

年間テーマ「縄文から弥生へ」（文化財講座例会と兼ねる。）

a. 平成26年8月30日（土）

「船橋遺跡の縄文絵画土器が語るもの」

講師 小林青樹氏（国学院大学栃木短期大学教授）

聴講者数 79名

b. 平成27年1月17日（土）（平成26年8月9日の予定が台風で中止）

「縄文人はなぜ稲作を始めたのか？」

講師 矢野健一氏（立命館大学教授）

聴講者数 64名

c. 平成27年2月14日（土）

「縄文晩期のまつりー大阪平野と東日本の比較からー」

講師 設楽博己氏（東京大学教授）

聴講者数 73名

(ケ)【上映会】

a. 平成26年4月5日（土）

「武田塾所蔵映像資料上映会」

講師 石田成年（当市文化財課）

聴講者数 13名

- b. 平成 26 年 5 月 31 日 (土)
「武田塾所蔵映像資料上映会」
講師 石田成年 (当市文化財課)
聴講者数 17 名

(コ) 【体験教室】

- a. 平成 26 年 12 月 7 日 (日) 定員 20 名
「しめなわを作ろう」 講師 横尾卓治氏 (市内雁多尾畑在住)
参加者数 9 名
- b. 平成 27 年 2 月 1 日 (日) 定員 15 名
「わらざうりを作ろう」 講師 横尾卓治氏
参加者数 24 名

(サ) 【文化財講座】 年間 12 回 受講者数 63 名 (定員 60 名)
年間テーマ「縄文から弥生へ」

- a. 平成 26 年 5 月 10 日 「縄文から弥生へ」(講義・山根)
b. 平成 26 年 6 月 14 日 「柏原の縄文・弥生時代」(講義・安村)
c. 平成 26 年 7 月 5 日 「船橋遺跡の縄文絵画土器」(講義と展示解説・山根)
d. 平成 26 年 8 月 9 日 市民歴史大学 [台風直撃のため中止]
e. 平成 26 年 8 月 30 日 市民歴史大学 a の聴講
f. 平成 26 年 10 月 11 日 見学会 1・羽曳野丘陵北側～国府台地～船橋遺跡
g. 平成 26 年 11 月 8 日 見学会 2・東大阪の縄文遺跡ほか
h. 平成 26 年 12 月 13 日 見学会 3・寝屋川・四條畷の縄文遺跡ほか
i. 平成 27 年 1 月 17 日 市民歴史大学 b の聴講
j. 平成 27 年 2 月 14 日 市民歴史大学 c の聴講
k. 平成 27 年 3 月 14 日 見学会 4・田原本の弥生遺跡ほか [雨のため中止]
l. 平成 27 年 3 月 28 日 「縄文から弥生へー近畿地方の様子ー」(講義・山根)

(シ) 【古文書入門講座】 年間 10 回 受講者数 22 名 (定員 25 名)

今町・三田家所蔵水野家文書ほかの解読と解説
講師 天野忠幸
平成 26 年 6 月から平成 27 年 3 月まで 10 回開催。

(ス) 【博物館実習】

- a. 平成 26 年 8 月 26 日～30 日 6 日間
大阪教育大学 1 名、大阪国際大学 1 名、近畿大学 2 名、徳島文理大学 1 名 計 5 名

内容 館内施設の説明と見学、考古資料の扱い、民俗資料の整理、文書史料の整理、写真の撮影、スポット展示の実施

(セ)【職業体験】

- a. 平成 26 年 11 月 5 日～7 日 3 日間
柏原市立玉手中学校 2 年生 3 名
内容 資料の整理、スポット展示の実施など

(ソ)【大学との連携】

- a. 平成 26 年 5 月 17 日
関西福祉科学大学 総合教養 I (河内学) の学外体験学習。
「柏原の古墳文化」を山根が講義、その後 3 班に分かれて資料館・横穴案内。
- b. 平成 26 年 10 月～平成 27 年 3 月
大阪教育大学 後期・一般教育科目「地域史からみた考古学」、安村非常勤講師。

(タ)【資料調査・整理】

- a. 国分本町・西尾寛一家(南西尾家)文書の目録(『南西尾家文書目録Ⅱ』)作成。
b. 今町・寺田家文書の整理。
c. 今町・三田家文書の整理。
d. 枚方市・中島三佳氏所蔵文書の調査。
e. 青谷・富宅家家屋・所蔵民具の調査。
f. 国分村検地帳のデータ入力作業。
g. マイクロフィルム撮影事業。平成 19 年度から実施し、26 年度は 2,000 カットの撮影。柏原市古文書調査報告 4『柏元家文書目録Ⅱ』、柏原市古文書調査報告 5『柏元家文書目録Ⅲ』を実施。

(チ)【所蔵・保管資料の貸し出し】

計 10 件

- a. 大阪府立近つ飛鳥博物館
常設展示。
平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
大県遺跡：鉄滓 6 点・鞆羽口 7 点・砥石 2 点 計 15 点
- b. 柏原市立柏原中学校
1 年生社会科の授業で使用。
平成 26 年 6 月 2 日～6 月 16 日
船橋遺跡：弥生土器 2 点
- c. 柏原市人権推進課。

- 柏原市平和展における実物資料の展示
平成 26 年 8 月 1 日～8 月 6 日
軍用スコップ、水筒、兵隊用靴、軍隊手帳、鉄かぶと、兵帽、銃剣、軍服上下、ヤカン、水さし、ゲートル、たすき、行軍萬歳双六、軍事絵葉書 計 20 点
- d. 大阪教育大学
授業プロジェクト「生でふれよう日本の美術」におけるレクチャー資料として提示。
平成 26 年 11 月 1 日～7 日
河内木綿座布団、縞帳 計 2 点
- e. 柏原市立堅下北小学校
大和川付け替え学習、体験学習で使用。
平成 26 年 12 月 3 日～平成 26 年 12 月 10 日
綿繰機 1 点
- f. 柏原市立堅上小学校
4 年生の総合学習で使用。
平成 26 年 12 月 8 日～平成 27 年 1 月 30 日
綿繰機 1 点
- g. 九州国立博物館
特別展「古代日本と百済の交流－大宰府・飛鳥そして公州・扶余－」に展示。
平成 26 年 12 月 16 日～3 月 9 日
高井田山古墳：熨斗 1 点
- h. 大阪府立弥生文化博物館
平成 26 年度冬季企画展「河内の美・技・心－考古学研究と船橋遺跡－」に展示。
平成 27 年 1 月 16 日～4 月 24 日
船橋遺跡：縄文絵画土器、弥生土器 2 点
- i. 鈴鹿市考古博物館
平成 26 年度企画展「鈴－鈴の音、鐘の音、太古の響き」で展示。
平成 27 年 1 月 21 日～3 月 23 日
高井田横穴：鈴付高坏 1 点
- j. 柏原市立国分小学校
1 年生の国語の授業で使用。
平成 27 年 2 月 5 日～2 月 12 日
糸車、菅笠、蓑、藁靴 計 4 点
- (ツ) 【所蔵・保管資料の撮影等】 計 19 件
- a. 八尾市立歴史民俗資料館
『八尾市立歴史民俗資料館研究紀要 第 25 号』への掲載。

- 写真掲載：綿繰機（墨書「播州加古川沽田」） 1点
- b. 個人
後藤昭雄著『本朝文粹抄三』に掲載。
写真転載：高井田山古墳出土熨斗 1点
- c. 学校法人河合塾
「2014年度夏期講習関関同立大日本史」に掲載。
写真転載：茶臼塚古墳出土円筒埴輪 1点
- d. 八尾市教育委員会
『やさしい八尾市史』に掲載。
写真貸出：堤切所之覚附箋函（中家文書） 1点
- e. 青谷上寺地遺跡展示館
ロビー展「弥生の盾とよろい」に伴うパネルに掲載。
写真貸出・図転載：平野遺跡出土絵画土器 計2点
- f. 九州国立博物館
特別展「古代日本と百済の交流－大宰府・飛鳥そして公州・扶余－」の展示パネル、
図録、広報関係、事業報告書に掲載。
写真貸出：高井田山古墳出土熨斗 1点
- g. (株)日本入試センター
進学教室サピックス塾内テスト「社会6年11月度マンスリー実力テスト」に掲載。
写真転載：茶臼山古墳出土三角縁神獣鏡 1点
- h. 日本遺跡学会
『遺跡学の宇宙－戦後黎明期を築いた13人の記録』に掲載。
写真転載：鳥坂寺跡出土「鳥坂寺」墨書土器 1点
- i. 個人
「撰河泉のカラサオ」『民具歳時記－道具とともに』第18集に掲載。
写真掲載：カラサオ 1点
- j. 日本文教出版(株)
平成27年版『わたしたちの大阪 3・4年下』に掲載。
写真貸出：河内国絵図（中家文書） 1点
- k. 大阪府立弥生文化博物館
平成26年度冬季企画展「河内の美・技・心」に伴う展示および図録に掲載。
写真貸出：船橋遺跡調査I区全景、大和川河床に露出する礎石、縄文絵画土器、船
橋遺跡の復元地形、弥生土器壺 計5点
- l. 有限会社マイストリート
世界文化社刊『決定版 大坂の陣 歴史検定公式ガイドブック』に掲載。
写真貸出：柏原市玉手山公園内「後藤又兵衛基次之碑」 1点

- m. (株)浜島書店
『大阪府 地域の歴史を調べよう』に掲載。
写真転載：高井田横穴群第2支群3～5号横穴、第2支群12号横穴線刻壁画
- n. 東大阪市教育委員会
文化財施設再整備基本構想に掲載。
写真転載：柏原市立歴史資料館ホームページ掲載写真等 6点
- o. (株)グレイル
辰巳出版『古墳の地図帳』に掲載。
写真貸出：松岳山古墳後円部墳頂部 1点
- p. 平城京歴史館
「遣唐使の旅～その出航までの足跡～」にパネル展示。
写真貸出：青谷遺跡航空写真、建物1全景 計2点
- q. (株)石油産業新聞社関西支社
「プロパン産業新聞」に掲載。
写真撮影：陶器製ガスコンロ展示風景 1点
- r. 坂出市史編さん所
『文化史さかいで一つわものどもの夢』に掲載。
写真転載：高井田横穴群第3支群5号横穴線刻壁画 1点
- s. 学校法人河合塾
2015年度前期『日本史写真資料集』に掲載。
写真転載：茶臼塚古墳出土円筒埴輪 1点
- (テ)【所蔵・保管資料の調査・見学等】 13件
- a. 個人
安福寺横穴群・玉手山東横穴群出土陶棺
- b. 学生（立命館大学）
茶臼塚古墳出土鋏形石、車輪石、石釧
- c. 個人
高井田横穴群第2支群4号横穴出土須恵質陶棺
- d. 個人3名
大県遺跡出土鉄滓
- e. 学生（大阪大学）
東野家文書、柏元家文書
- f. 個人
大県遺跡：鉄滓

- g. 学生（大阪大学）
柏元家文書、南西尾家文書
- h. 大阪歴史博物館学芸員
大県遺跡出土甌・甕、平尾山古墳群出土平底深鉢、高井田山古墳出土熨斗・銅鏡・
金環・ガラス玉
- i. 個人
国分村絵図（南西尾家文書）
- j. 学生（大阪大学）
柏元家文書
- k. 個人
高井田山古墳・高井田横穴群・平尾山古墳群・安福寺横穴群・安堂遺跡出土玉類
- l. 鈴鹿市考古博物館学芸員2名
高井田横穴群出土須恵器鈴付高坏
- m. 八代市立博物館未来の森ミュージアム学芸員
本郷遺跡出土小銅鐸

(ト)【寄贈資料】	計 16 件
a. 伴林光平自画讃、伴林光平遺稿集	計 2 点
b. 乳母車、工具一式、懐中電灯、薬箱	計 18 点
c. 家庭用据置型ゲーム機「ファミリーコンピュータ」、ゲームソフト、ゲーム機コント ローラ「ジョイスティック」、キーボード	計 28 点
d. 火縄銃、レコード、雑誌、履歴書	計 59 点
e. 竹さし	1 点
f. オシロスコープ一式、6×6判一眼レフカメラ、35mm一眼レフカメラ、カメラ、ス ライドプロジェクタ、マイクロカセットレコーダ、スクリーン、ブルーライト、真 空管、扇風機、計算尺、マッチ、交換レンズ、カメラアクセサリ	計 16 点
g. 雑誌等、蒸し器、提灯	計 162 点
h. 玉手山遺跡出土遺物・写真、船橋遺跡出土遺物、太平寺遺跡出土遺物（堅田直資料） プラスチックコンテナに 388 箱	
i. 支那事変従軍記章、勲七等青色桐葉章	計 2 点
j. 金環	2 点
k. 船橋遺跡等採集資料約 500 点、近世和本 2 点	計 502 点
l. ラジオ	1 点
m. マッチ	8 点
n. 馬鍬	1 点
o. 弥生土器、土師器、須恵器、瓦 段ボール 10 箱、葡萄園沿革誌 1 点	計 11 点

p. 鷹口、矢立、子刀 計3点

(ナ)【寄託資料】 計4件

- a. 国分本町・南西尾家文書（平成27年3月31日まで） 約8,000点
- b. 今町・寺田家文書（平成26年6月21日～平成27年6月30日） 1箱
- c. 御所市・安田家文書 136点
- d. 今町・三田家文書（平成27年3月26日～平成28年3月31日） 40点

(ニ)【刊行物】

- a. 『縄文から弥生へ』夏季企画展に伴う展示図録
カラー24ページ、平成26年7月発行、300円
- b. 『柏原市立歴史資料館館報』第26号・2013年度
88ページ、平成26年9月発行、400円
- c. 柏原市古文書調査報告書第10集『河内国安宿部郡国分村 南西尾家文書目録Ⅱ』
86ページ、平成26年9月発行、400円
- d. 『亀の瀬の歴史 大和・河内をつなぐ道』
40ページ、平成27年3月発行、500円
- e. 『ゴンドラ』第11号
4ページ、平成26年8月発行、無料
- f. 一筆箋「高井田横穴群」
平成27年1月発行、150円

(ヌ)【市民歴史クラブ】 会員 15名

資料館を拠点にクラブとして自主的に活動。平成26年度は、松岳山古墳の墳丘復元模型（1/100）と石室復元模型（1/8）を製作し、特集展示「松岳山古墳復元」で展示。平成27年3月からの特集展示「大坂夏の陣と柏原」では、小松山・道明寺の戦いの地形模型、画像などを製作・展示した。

また、大阪府立近つ飛鳥博物館でも松岳山古墳の復元模型を展示。大阪府立中央図書館でも、前年度夏季企画展に伴って作製した推古朝大道の地形模型を展示した。

これ以外にも、冬季企画展に伴うなわないの準備・体験の補助、横穴公開の解説等にもボランティアとして協力。

(ネ) 利用状況

平成 26 年度歴史資料館利用状況（入館者数）

入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
637	26	24.5	29.0
884	28	31.6	44.9
508	25	20.3	26.2
737	28	26.3	45.7
811	27	30.0	28.3
2,339	26	90.0	44.9
5,229	28	186.8	45.0
3,671	28	131.1	32.0
730	24	30.4	26.2
803	25	32.1	20.8
977	24	40.7	39.4
809	26	31.1	40.6
18,135	315	57.6	35.4

入館者数	開館日数	1日平均入館者数	土日祝日平均入館者数
18,646	306	60.9	40.2
18,648	308	60.5	42.7
16,897	306	55.2	38.0
17,853	305	58.5	40.0
18,135	315	57.6	35.4

平成22～26年度・利用状況の変化

(ノ) 高井田文化教室「柏陽庵」利用状況

5人以上の一般の貸室と定期的なクラブ等の団体への貸室とに区別して有料で開放。茶道・華道・箏曲・俳句・川柳・短歌・詩吟・和裁・押し花・ビーズ工芸・将棋・学生のクラブなどの文化活動の場として利用を呼び掛け。

柏陽庵利用状況

平成26年4月～平成27年3月

月別	クラブ利用者	一般利用者	合計	月別	クラブ利用者	一般利用者	合計
4月	52	200	252	10月	62	25	87
5月	62	15	77	11月	62	200	262
6月	62	0	62	12月	50	200	250
7月	62	200	262	1月	52	150	202
8月	40	20	60	2月	62	0	62
9月	62	200	262	3月	72	0	72
				総計	700	1,210	1,910

(2) 横穴管理運営関係

平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までの事業報告。

(ア) 【史跡高井田横穴特別公開】

- | | | | |
|---|----|---------------------------------|---------|
| a | 春季 | 5 月 1 7 日 (土) 午前 1 0 時～午後 3 時 | 1 4 0 名 |
| b | 秋季 | 1 0 月 1 8 日 (土) 午前 1 0 時～午後 3 時 | 1 0 8 名 |

・市民歴史クラブの方々が参加・協力。

・春季については関西福祉科学大学の「総合教養 I -河内学-」の学外体験講義として位置付けられ、学生 5 8 人が歴史資料館で講義を受講後、横穴を見学した。

(イ) 【横穴公園等案内】

史跡見学会等における高井田横穴の案内。

(ウ) 【維持管理】

- a 保存工事を実施した第 3 支群 5 号横穴の経過観察を定期的実施 (毎月)。

温・湿度観測、目視、写真撮影、他

- b 横穴公園内景観の維持管理。

枯木等の伐採、他

(エ) その他 【柏原市文化財保護条例】

- a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催 (5 月 2 2 日、2 7 年 1 月 1 6 日)。

- b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定 (2 7 年 2 月 2 2 日付け)。

有形文化財： 安堂遺跡出土木簡 6 点

2 平成27年度事業計画

(1) 歴史資料館関係

(ア) 【常設展示】

資料貸し出し等に伴い、少しずつ展示資料を入れ替え。

近世・民具の展示コーナーは、季節感等も考慮して資料を入れ替えながら展示。

(イ) 【企画展示】

a. 「木簡紀行」

平成27年7月4日(土)～8月30日(日)

b. 「大和川つけかえ工事」

平成27年9月15日(火)～12月6日(日)

c. 「ちょっと昔の道具たち」

平成28年1月5日(火)～3月6日(日)

d. 「江戸時代の国分村」

平成28年3月26日(土)～6月12日(日)

(ウ) 【特集展示】

a. 「大坂夏の陣と柏原」 平成27年3月～9月

b. 「大和川のおいたち」 平成27年9月～12月

c. 「未定」 平成28年1月～4月

(エ) 【スポット展示】

「こんなモノをいただきました」

最近の寄贈資料を2ヶ月ごとに展示替え。

(オ) 【出張展示】

市民歴史クラブ・大阪府立中央図書館と共催で、府立中央図書館にて「大坂夏の陣・小松山道明寺の戦い」の出張展示。地形復元模型を中心に、パネル等を展示。

平成27年9月23日～10月7日

10月3日(土) 講演会「小松山の戦い」(安村)

(カ) 【共催事業】

王寺町、三郷町と共催で、「亀の瀬の歴史」を巡回展示。

三郷町文化センター 6月20日～7月5日

6月27日(土)に安村が竜田道について講演

王寺町地域交流センター 7月18日～8月2日

7月25日(土)に石田が鉄道について講演

(キ) 【文化財講演会】

a. 平成27年4月25日(土)

「剣先船から魚梁船への荷継ぎ」

講師 岡島永昌氏(王寺町教育委員会) 聴講者数95名

b. 平成27年7月18日(土)

講師 馬場 基氏(奈良文化財研究所)

講師 江浦 洋氏(大阪府文化財センター)

c. 平成27年8月29日(土)

講師 井上 幸氏(奈良文化財研究所)

講師 塚口義信氏(堺女子短期大学名誉学長・名誉教授)

(ク) 【市民歴史大学】

「大坂夏の陣と柏原」をテーマに4回の講演会を開催(文化財講座例会を兼ねる)。

a. 平成27年7月11日(土)

講師 福田千鶴氏(九州大学教授)「大坂の陣と後藤又兵衛」

b. 平成27年8月8日(土)

講師 藤田達生氏(三重大大学教授)「藤堂高虎と大坂夏の陣」

c. 平成28年1月10日(日)

講師 中井 均氏(滋賀県立大学教授)

d. 平成27年2月13日(土)

講師 北川 央氏(大阪城天守閣館長)

(ケ) 【体験教室】

a. 「しめなわを作ろう」定員20名

平成27年12月6日(日)

b. 「わらぞうりを作ろう」定員15名

平成28年2月7日(日)

(コ)【文化財講座】

テーマ「大坂夏の陣と柏原」

定員 60 名 受講者数 60 名 (申込者数 70 名から抽選)

日 時 原則として毎月第 2 土曜日 年間 11 回の予定

参加費 年間 2,000 円

平成 27 年

5 月 9 日 「大坂夏の陣」(講義 天野)

6 月 13 日 「小松山の戦い」(講義と展示解説 安村)

7 月 11 日 市民歴史大学 a

8 月 8 日 市民歴史大学 b

9 月 12 日 「道明寺の戦い」(見学会)

10 月 10 日 「八尾の戦い」(見学会)

11 月 14 日 「若江の戦い」(見学会)

12 月 12 日 「天王寺口の戦い」(見学会)

平成 28 年

1 月 10 日 市民歴史大学 c

2 月 13 日 市民歴史大学 d

3 月 14 日 まとめ(天野、安村)

(サ)【古文書入門講座】

テーマ「大坂夏の陣関連文書を読む」

募集人数 一般 25 名 受講者数 26 名 参加費 年間 1,000 円

日 時 原則として 6 月から 3 月までの毎月第 3 土曜日 10 回の予定

(シ)【博物館実習】

平成 27 年 8 月 25 日(火)～30 日(日)

6 名程度の受け入れ予定(近畿大学、武庫川女子大学ほか)

(ス)【調査・整理】

a. 国分本町・南西尾家文書の目録Ⅲ刊行

b. 今町・寺田家文書の調査・整理

c. 今町・三田家文書の調査・整理

d. 法善寺・鈴木家文書の調査

e. マイクロフィルム撮影事業。調査報告 5 『柏元家文書Ⅲ』の撮影

f. 国分村・検地帳の入力

g. マイクロフィルムの整理

(セ)【所蔵・保管資料の貸出等】

これまでと同様に、積極的に公開・活用を図っていく。市文化財保護条例の施行に伴い、市指定文化財については、通常の手続き以外に公開届が必要となる。

(ソ)【寄贈・寄託】

広報等での呼びかけとともに、資料集の刊行やスポット展示などによって市民の関心を喚起し、寄贈・寄託資料の増加を図る。

(タ)【予定刊行物】

- | | |
|------------------------|------------------|
| a. 夏季企画展図録『木簡紀行』 | 平成 27 年 7 月刊行予定 |
| b. 『柏原市立歴史資料館館報』第 27 号 | 平成 27 年 9 月刊行予定 |
| c. 『ゴンドラ』第 12 号 | 平成 27 年 9 月刊行予定 |
| d. 『安宿部郡国分村南西尾家文書目録』Ⅲ | 平成 27 年 12 月刊行予定 |

(チ)【市民歴史クラブ】

特集展示に大坂夏の陣小松山の戦い地形模型などで展示参加。

秋に、府立中央図書館にて当館と共催で、小松山の戦いの展示を計画。

春季企画展「江戸時代の国分村」開催に伴い、江戸時代の国分村地形立体模型、田輪樋模型、立教館模型などの製作を予定。

(ツ)【高井田文化教室（柏陽庵）】

クラブ登録をした団体には利用料金を半額とし、期日前の申し込みを可能としている。クラブ制度による定期的な利用者の増加を図るとともに、一般利用者の促進を図る。

(2) 横穴管理運営関係

平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までの事業予定。

(ア) 【史跡高井田横穴特別公開】

- a 春季 5 月 16 日 (土) 午前 10 時～午後 3 時
参加者数 92 人 (関西福祉科学大学生含む)
 - ・市民歴史クラブの方々が参加・協力。
 - ・関西福祉科学大学「総合教養 I ー河内学ー」の学外体験講義。
- b 秋季 10 月 17 日 (土) 午前 10 時～午後 3 時
 - ・市民歴史クラブの方々が参加・協力予定。

(イ) 【横穴公園等案内】

資料館と調整を図り、地域の歴史と自然に親しめる公園として、多くの方々に見学していただけるよう努める。

(ウ) 【維持管理】

- a 保存工事を実施した第 3 支群 5 号横穴の経過観察を定期的実施 (毎月)。今年度は線刻壁画に対する日照や照明の影響について調べる予定。そのため、照明については人感センサーを切っており、特別公開日を除き、玄室内部を覗くために人が近づいても照明は点灯しない。
- b 第 3 支群 5 号横穴については、特別公開においても、平常と同様に入口扉のガラス越しに見学してもらう予定。
- c 第 3 支群 5 号横穴以外の横穴の現況確認 (年 2 回)。
- d 横穴公園内景観の維持管理。

(エ) その他 【柏原市文化財保護条例】

- a 柏原市文化財保護条例に基づく審議会の開催 (2 回)。
- b 柏原市文化財保護条例に基づく文化財の市指定。
水野家文書 (三田昌孝氏所蔵、安土桃山～江戸時代) を諮問予定。

柏原市立歴史資料館等運営協議会委員名簿

号	氏名	備考
1	塚口義信	堺女子短期大学名誉学長・名誉教授【会長】
1	木下百合子	大阪教育大学名誉教授
1	綿貫友子	大阪教育大学教授
2	荻田耕司	柏原市校園長会・柏原市立堅下小学校校長
2	山根眞一	大阪府立柏原東高等学校校長
4	中野武	市民代表
4	藤井勇	市民代表

平成28年3月31日まで

*数字は設置規則第3条第2項各号の委員を指す。

*名簿掲載順は、各号委員別にアイウエオ順とした。